



# と市政に参加する 1000人の会 NEWS

発行 吉野信次と市政に参加する1000人の会

住所 松戸市新松戸3-137松栄ビル3階 松戸住民ひろば内

電話・ファックス 047-349-2132 E-mail shinji-1000party@msj.biglobe.ne.jp

郵便振替口座 00130-0-76000 <http://www5b.biglobe.ne.jp/~matsudo/>

## イラクへの派兵は国際責務か？

### 憲法9条の「復興」を通じて、支援連帯の充実を！

有事法制を成立させた小泉政権は、今国会を 40 日間延長させ、イラク復興支援法の成立をめざしています。「人道復興支援」を掲げる自衛隊のイラク派兵が、「国際社会の平和と安定」「国際責務」に寄与することになるのでしょうか。

#### ● 「大量破壊兵器」のゆくえは？

ブッシュ政権は、イラク国民の日常生活や独立国家としての主権を一切無視し、さらに国際法や国連憲章を踏みにじって、「大量破壊兵器の存在」を理由に、大量破壊兵器で先制攻撃をおこないました。占領後 3 ヶ月近くたっても、情報操作による「大量破壊兵器」は見つかりません。これは、誰が見ても疑問の余地のない侵略戦争です。この侵略戦争を、小泉政権はいち早く支持し、ブッシュ政権の共犯者としての役割を果たしています。

このイラクを侵略・破壊し、占領をしている者たちが、今度は、「破壊した」イラクを「復興支援する」とは、あまりにも独善的で、「強盗の論理」だと思います。日本はなぜ、イラクに自衛隊を派遣するのか？侵略者ブッシュ政権がくりひろげるイラクへの「侵略と支配」の「駒」として働くためだけなのか？いや、イラク・中東への利権の確保と拡大をめざしているのではないのか？日本で消費する石油の大半をイラク・中東に依

存するため、イラク・中東は日本の生命線にあたることとなります。

#### ● イラク・中東は日本の生命線？

今、日本と私たちの課題は、平和主義の憲法を「破壊する」ことによって、米国の軍事戦略に従属し「世界の平和と安定を破壊し続けてきた」戦後史の問いかけです。憲法 9 条の「復興」を通じて、平和主義国家としての「国際貢献」を考える時、イラクへの派兵「イラク復興特措法案」を廃案にし、有事法制の発動を許さない国民的な取り組みが求められています。

この松戸では、昨年 5 月から、思想信条の違いを超えて、戦争 NO!加害も被害もいらない！と多くの市民・市民団体・宗教者団体・労働組合・政党等が参加し「ストップ！有事法制松戸市民ネットワーク」を結成し、有事法制をつくらせない行動を、これからは、有事法制を発動させない活動を地道に続けています。

有事法制は廃案に！  
連日宣伝をした松戸市民  
ネットワーク（松戸駅前）

戦争 NO！ 有事法制を発動させない！ 8・16市民の集い

▼ 日時／2003年8月16日(土)PM1:30~4:30 ▼ 場所／松戸女性センター・ホール(TEL047-364-8778)

▼ 主催／ストップ！有事法制松戸市民ネットワーク(TEL047-341-0126、1000人の会も参加)

6月議会は、6月6日から27日まで開催されました。一般質問に立った議員は32名、吉野はトップバッターで、6月17日に4点の質問をおこないました。

## ■ 障害者の自主性は実現できたのか？

質問：支援費制度の理念である障害者の「選択や決定の尊重」は、取り組みの中で、実現できたのか。サービスの自己決定には、自治体からの情報提供が大きな役割を果たすが、その支援体制は。

児童家庭担当部長：施設訓練等の対象者の約500名には、見直し規定で全員に受給者証を交付完了。居宅生活支援関係では、453名の申請者に対して面接調査、受給者証の交付を完了。サービス提供施設104ヶ所、居宅生活支援事業所18ヶ所を指定。第三者の意見を聞く場として「支援費制度運用向上協議会」を発足させた。

## 議会の窓



一般質問  
6月議会

調理員代表により、評価検討もおこなう委員会を早期に立ち上げていきたい。

## ■ 犯罪の多発、防犯体制は？

質問：ここ数年、犯罪発生率が、近隣自治体と比べて驚くほど高くなっている。その原因の把握は。どのような対策を実行してきているか。

市民担当部長：この5年ほど、犯罪発生総数は、13000件台と多発状況で、他市も増加傾向にある。検挙者に占める少年の割合が高くなっている。松戸市セーフティー・ネットワークでは、地域ぐるみの体制で情報を共有し、抑止対策を考え、行動するコミュニティづくりで、安全で安心のまちづくりをめざしたい。

## ■ 委託化の是非をも問う検討委員会を！

質問：3月議会に続いての質問。公開と市民参加のために、市民・保護者、関係機関、栄養士等の専門家、行政等で構成する給食問題検討委員会の設置は。

生涯学習本部長：この4月から小学校の給食調理業務委託を4校でスタート。その評価ができるためにPTA連協、校長会、教頭会、栄養士会、

## ■ 金融機関との裁判のゆくえは？

質問：金融機関との訴訟状況は。今後の再建策づくりの展望は。

都市緑化担当部長：金融機関との訴訟は、現在和解協議に入っている。金融機関からの再建検討案は大変に厳しい。現実的には、組合再建のために、金融機関の債権(残元金166億円、利子13億円)の一部免除を前提に和解したい。

### 「住基ネットへの接合を市民が選択できるよう求める請願」を不採択

10名の請願者と363名の賛同者からの上記請願の紹介議員(7名)として、6月25日の教育経済常任委員会で請願の趣旨説明をおこないました。見るべき利便性・メリットがなく、プライバシー権の侵害の恐れが大きいことを指摘しました。残念ながら、この危険性を理解していただける議員が少なく請願は不採択。27日の本会議でも、5名の議員が熱弁で採択を訴えましたが、不採択となりました。8月25日から本格稼働です。住基ネットはいらない！住基カードはいらないの声を大きく！

### 本土寺参道買収問題の住民訴訟費用(弁護士報酬)1,575,000円を

#### 松戸市は支払うな！

5件の陳情、213名による住民監査請求、住民訴訟と松戸市政の中でも「黒い疑惑」を払拭できずにきた案件です。川井氏側が勝訴したので、報酬等1575000円全額を松戸市が支払うというものです。川井氏が支払え！

# 障害者の声が — バリアフリーのまちづくりをめざして(2) 率直に受け入れられる市政に!

6月29日(日)、松戸女性センター・ホールで、「バリアフリーのまちづくりを考える市民懇談会」が開催されました。会は、参加した障害者の方々から、松戸のバリアの現状を聞くところからスタートし、後半は今後の取り組みについての活発な論議によって、3つの取り組みを確認しました。

## ● 障害者から見た松戸のまちは

**Sさん** 駅での階段昇降機はキャタピラー付きの荷物運搬機です。先日、この昇降機が階段の途中で動かなくなり、ゾーとしました。こんな怖い思いをしないで昇降したい。そのためには、エレベーターが一番よい。エレベーターは、車椅子だけでなく、高齢者でも妊婦さんにも、荷物を多く持った人でも必要なものです。みんなにとって使いやすいものこそバリアフリー・ユニバーサルデザインでしょう。

**Kさん** 階段昇降機は一度だけしか体験していないが、「止まったら大変だ」と思いました。乗っている時は、中空を見ての移動で、不安と怖さ、また姿勢がきつい。駅にはエレベーターがよい、エスカレーターは駅員の手が必要で、自分が自由に動けない。多くの歩道が、斜めになっていて、車椅子が倒れそうで怖い。

**Mさん(視覚障害者)** 歩道の端を歩いて散歩をするが、ごみ、ペットボトル、スーパーの袋などがあり、これに乗って転んだりするともう次が怖くなる。放置自転車にぶつかったりした時も怖い。次にそれが頭に浮かんできて足が出なくなってしまう。駅前の違法駐輪は、点字ブロックをさえぎり、もう歩道ではなくなっている。頭の中で地図をつくって歩いているので、その地図がこわれてしまうと、態勢を立て直すのにとっても苦労する。

**Iさん** スッテッピングカーはとても怖い。私は首が弱いので、あれに乗ると首が痛くなる。骨が弱い人は乗れないのではないかな。駅員さんで扱い方を知らない人がいて、私を試験台にして練習している感じの時もある。電動車椅子だから、段差は障害、歩道に何かあるとき

は、下ばかり向いて運転するので、景色も見られず、人や物にぶつかることも時々ある。道路工事をしているところからでもバリアフリーにしてもらいたい。

## ● 交通バリアフリー法に基づくまちづくりに、 障害者の声を!

4名の障害者からは、物のバリアだけでなく、心のバリアについても指摘されました。「心のバリアの方が大変かも。駅員さんも私たちはお客なのに荷物扱いをしている。車椅子に乗っている私たちの人格を見ていない。学校教育で障害者が分けられていることにも問題がある」「恥ずかしいですよ、いつもじろじろ見られて。電車で降りる時なんか、マイクを使って言いますから」と。障害者の方々が、周囲の状況をこのような思いで見なければならぬところに、心のバリアがあると思います。

この不自由な生活環境、多くのバリアがある松戸の実態を踏まえながら、今後の行動について参加者による活発な論議がおこなわれました。今後の取り組みとして、①9月中旬に、不十分な支援費制度について、行政の担当者も交えて話し合う場を持つ。②11月に、松戸市のバリアフリーのまちづくりプランに向けて、障害者の声が反映されるよう行政の担当者との討論会を持つ、③「バリアフリーガイド」の作成を検討する等が確認されました。

## 松戸市議会 9月定例会の予定

- ▼ 8/25(月) 請願・陳情提出期限(正午)
- ▼ 9/3(水) 定例会招集日
- ▼ 9/4(木)~9(火) 本会議(一般質問)
- ▼ 9/11(木) 常任委員会(総務財務、健康福祉)
- ▼ 9/12(金) 常任委員会(教育経済、都市整備)
- ▼ 9/16(火)~19(金) 決算審査特別委員会
- ▼ 9/24(水) 本会議(最終日)

## 松戸住民ひろば―第8回住民塾

松戸の中で、ユニークで貴重な行動をされている市民を迎えての住民塾。今回は、新松戸で20数年にわたって、無認可幼稚園で山登りなどを取り入れ、ユニークな保育実践してきた元わかば園の園長であった前田秀子さんをお迎えします。

▼ 日時／8月30日(土)PM1:30~4:30

▼ 場所／松戸住民ひろば(Tel047-349-2132)

▼ ゲスト／前田秀子さん

ます。参加者は初心者ばかりです。参加できたボランティア時間で、完熟トマトをいただける方式を取ります。農業について、食べ物の安全性について、地産地消について等の語らいの場も設けます。関心のある方の参加をお待ちしています。

連絡先／047-341-0126(今川)

緊急提言

### ■ 今こそ、「地域セーフティー・ネット」の構築を！

近年、千葉県北西部主要都市(船橋市・市川市・柏市・松戸市)における凶悪犯・粗暴犯発生率および強盗犯・恐喝犯の認知件数では、松戸市がトップを示しています。川井市長は2003年度の施政方針の中で「明治以降これほど犯罪により市民の安全・安心感が崩れたことはない」とし、「このような状況には、行政だけでの力では対処できず、地域の力が不可欠な時代となっている」と述べています。

防犯・安全対策は「警察との連携を強化し、緊急かつ機敏な対応が図られるよう千葉県警に警察官の派遣を要請し、犯罪のみならず、生活安全全般に関する対策を強化していく。具体的な取り組みとしては『松戸市セーフティ・ネットワーク』(2002年度創設)の活動を推進し、地域において、市民と行政が協力し合い『安全パトロール』を実施していく」ことなどを挙げています。

問題は、この警察との連携の強化や「セーフティ・ネット」が実効あるものとしてどのように具体化されるのかだと思います。組織の枠組みやその運営要綱が決められたとしても、地域のコミュニティが機能し、この「防犯・安全パトロール」が地域で実際に実施されるようにならなければ、看板倒れになってしまいます。

犯罪の多発は、社会・経済の状況によって大きく影響されます。特に地域においては、コミュニティの脆弱さが犯罪を助長させています。犯罪を引き起こす者にとって、最も都合の悪いのは、人の目であると言われています。しかし、ただパトロールを強化するだけでは犯罪は防止できないでしょう。そこに人の笑顔、人の語らう声があってこそ、地域の人々の安全・安心が護られるのだと思います。まちづくりとコミュニティづくりは、表裏一体なものであり、この「地域セーフティ・ネット」も地域住民にとって最も身近な小学校区毎位に設けることによって、はじめてその機能が発揮できるのではないかと私は考えています。(吉原)

### ■ 秩父事件の映画化『草の乱』 松戸上映実行委員会結成の集い

1884(明治17)年、埼玉県秩父郡で起きた農民らの武装蜂起は、時の政府を震撼させました。圧制への怒りと自由と民権を求めた農民らの闘いは、短期日の自治政府を持ちましたが、すぐに政府の軍隊によって徹底鎮圧され、事件は「暴動」の名のもとに歴史の深部に封印されてきました。蜂起で発揮された農民たちの楽天性や高揚したエネルギー、そしてより良い社会と未来をめざした志が、事件120年を迎える2004年に本格的な劇映画として甦ります。

一昨年秋、映画『郡上一揆』を松戸で上映させた実行委員メンバーを中心に、この程、『草の乱』松戸上映実行委員会結成に向けた相談会を重ね、松戸で1年間のスケジュールで多くの行動を企画し、来夏の上映を成功させるために、実行委員会結成の集いを企画しました。多くの市民有志・市民団体・労働組合等が参加していただくよう準備会では呼びかけています。

▼ 日時／7月29日(火)PM6:30~9:00

▼ 場所／松戸女性センター・研修室(Tel047-364-8778)

▼ 連絡先／『草の乱』松戸上映実行委員会結成に向けた準備会(Tel047-341-0126 今川)

### ■ 「たけしさんちのトマトクラブ」に 参加しませんか？

紙敷地域(東松戸)でトマト作りをしている湯浅剛さんのご好意で、市民がトマト作りに挑戦できる機会をいただきました。剛さんは、永年にわたって、無農薬で甘味のあるトマト作り(水耕)に挑戦しています。この7月10日(木)の苗植えから本格的にスタートし